

# 1953年 大会記録

※フリースタイルのみ

## 国内

### ◇関東学生リーグ戦（4月18日～5月9日、東京・青山レスリング会館）

《順位》[1] 明大（6季ぶり9度目）、[2] 中大、[3] 慶大、[4] 早大、[5] 日大

### ◇関西学生春季リーグ戦（5月23日、兵庫・神戸YMCA）

《順位》[1] 関大（2季連続4度目）、[2] 関学大、[3] 同志社大

### ◇関東学生春季新人戦（6月6～7日、東京・青山レスリング会館）

《優勝者》▼フライ級 番場（早大）、▼バンタム級 鈴木（慶大）、▼フェザー級 本橋元一（中大）、▼ライト級 山肩（明大）、▼ウェルター級 兼子隆（中大）、▼ミドル級 桂本和男（中大）

### ◇全国高校選抜大会（7月26～27日、新潟・寄居中）

《学校対抗戦》[1] 新潟・新潟明訓、[2] 千葉・佐倉、[3] 秋田・秋田工、神奈川・慶応

《個人戦優勝者》▼52kg級 外川（神奈川・慶応）、▼54.5kg級 阿部一男（新潟・新潟明訓）、▼57kg級 味方（新潟・新潟明訓）、▼59.5kg級 本間（新潟・新潟商）、▼62kg級 小久保昌（神奈川・慶応）、▼67kg級 中村（千葉・佐倉）、▼73kg級 木村（新潟・新潟明訓）

### ◇全国高校選手権（8月17～18日、宮城・仙台市レジャーセンター）

《優勝者》▼52kg級 番場（新潟・新潟商）、▼54.5kg級 中川（新潟・新潟明訓）、▼57kg級 風間（新潟・新潟・新潟明訓）、▼59.5kg級 大倉（新潟・新潟）、▼62kg級 渡辺（新潟・新潟）、▼64.5kg級 小久保（神奈川・慶応）、▼67kg級 畑中（神奈川・慶応）、▼67kg以上級 斎藤勝（新潟・加茂農林）

### ◇全日本選手権（8月21～23日、東京・青山レスリング会館）

《優勝者》▼フライ級 北野祐秀（慶大）、▼バンタム級 飯塚実（明大）、▼フェザー級 笹原正三（中大）、▼ライト級 川野茂（中大OB）、▼ウェルター級 池田三男

(中大)、▼ミドル級 小倉国雄(明大)、▼ライトヘビー級 伊藤信夫(明大OB)、▼ヘビー級 福田建二(中大OB)

**◇全国高校選手権(8月29～30日、東京・青山レスリング会館)**

《優勝者》▼52kg級 外川(神奈川・慶応)、▼57kg級 阿部(新潟・新潟明訓)、▼59.5kg級 本間(新潟・新潟商)、▼62kg級 小久保(神奈川・慶応)、▼64.5kg級 中村(千葉・佐倉)、▼67kg級 霜鳥(東京・中野高)、▼67kg以上級 斎藤(新潟・加茂農)

**◇全日本学生選手権(9月5～6日、東京・青山レスリング会館)**

《優勝者》▼フライ級 北野祐秀(慶大)、▼バンタム級 飯塚實(明大)、▼フェザー級 笹原正三(中大)、▼ライト級 川本晴紀(慶大)、▼ウェルター級 竹内(慶大)、▼ミドル級 桂本和男(中大)

**◇国民体育大会(10月22～26日、徳島・池田高、池田小)**

《一般優勝者》▼フライ級 多賀啓民(岡山)、▼バンタム級 北岡太二(東京)、▼フェザー級 永里高平(鹿児島)、▼ライト級 川野茂(千葉)、▼ウェルター級 風間栄一(新潟)、▼ミドル級 福田建三(千葉)

《高校優勝者》▼52kg級 藤塚寿雄(新潟)、▼54.5kg級 阿倍一男(新潟)、▼57kg級 小坂恵一(千葉)、▼59.5kg級 中川清(新潟)、▼62kg級 小久保昌(新潟)、▼64.5kg級 渡辺啓夫(新潟)、▼67kg級 斎藤勝(新潟)

**◇関西学生秋季リーグ戦()**

《順位》[1] 関学大(3季ぶり10度目)、[2] 関大、[3] 同志社大

**◇東日本学生王座決定戦(11月6～8日、東京・青山レスリング会館)**

明大○[6-3] ●中大

※明大は初優勝

**◇全日本学生王座決定戦(11月22日、東京・青山レスリング会館)**

明大○[9-0] ●関学大

※明大は初優勝

**◇関東学生秋季新人戦(11月28～29日、東京・中大、明大)**

《優勝者》▼フライ級 兼坂(中大)、▼バンタム級 池田旺久(日大)、▼フェザー

級 矢田良彦（明大）、▼ライト級 渡辺和義（明大）、▼ウェルター級 桂本和男（中  
大）、▼ミドル級 池田三男（中大）